

平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

学校法人 かもめ幼稚園

理事長 森岡 敏人

1. 法人の概要

(1) 設置する幼稚園

かもめ幼稚園 鳥取県米子市夜見町2568

(2) 定員及び園児数

定 員 数	325人
平成30年5月1日現在の園児総数	200人
5歳児クラス	55人
4歳児クラス	60人
3歳児クラス	58人
2歳児クラス	27人

(3) 平成29年5月1日現在の役員・教職員等の員数

区 分	人 員
理 事 長	1人
理 事	4人
評 議 員	11人
監 事	2人
役員合計	18人
教 員 等	24人
職 員 等	4人
教職員等合計	28人

(注) 教員等には講師4人・教育補助教員7人、職員等には臨時職員1名を含めています。

(4) 園児数および教職員数の経年推移(5月1日現在)

項 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
園 児 数	169人	191人	199人	200人
教職員数	23人	23人	26人	28人
教員等	20人	20人	22人	24人
職員等	3人	3人	4人	4人
教員一人当り園児数	8.4人	9.5人	9.0人	8.3人

(5) 平成30年度の保育料等

①保育料等の金額

項 目	金 額
入 園 料 (受 付 時)	20,000円
保 育 料 (月 額)	24,000円
施 設 設 備 費 (月 額)	4,000円
給 食 費 (1 食 当 り)	300円
暖 房 費 (冬 季 月 額)	1,000円
P T A 会 費 (一 家 庭 月 額)	500円
預 り 保 育 (月 額)	6,000円
預 り 保 育 (日 額)	600円
夏・冬・春の各休園期間中 の 預 り 保 育	日額 800円 月額 10,000円

(6) 納付金等経年推移

園児納付金内訳	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
入 園 料 (受 付 時)	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
入 園 事 務 費 (受 付 時)	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円
保 育 料 (月 額)	23,000円	24,000円	24,000円	24,000円
施 設 費 (月 額)	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円
給 食 費 (1 食 当 り)	300円	300円	300円	300円
暖 房 費 (冬 季 月 額)	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円
P T A 会 費 (一 家 庭 月 額)	500円	500円	500円	500円
預 り 保 育 (月 額)	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円
預 り 保 育 (日 額)	600円	600円	600円	600円

2. 事業の概要

(1) 平成30年度の本園の事業内容

①本園の教育目標は以下の4つです。

(ア) ゆたかな心、やさしい子

美しいものを素直に美しいと感じとる心、豊かな情感や特性の芽を育てる。

(イ) みんな仲よく、きまりのある子

園の生活を楽しみながら自立と協調の心を養い、ひととかかわる力を育てる。

(ウ) よく遊び、よく学びとる子

戸外活動を多く取り入れ、明るく健康で、安全な生活習慣を体得する。

(エ) 自分でしようと努める子

体験活動を中広く、意欲や自信・耐性を育て、小学校への自然な移行を図る。

②平成30年度の教育活動

ゆったりした敷地を持つ本園は、幼児にとってよい教育環境にあると自負しています。良い環境に恵まれるばかりでなく教職員全員が園児・保護者としっかり向き合うことにより相互に高め合うことができ、本園の掲げる教育目標を十分に達成したいものと意識しています。

4月には新入園児64名を迎えました。初めての集団生活の中に入って戸惑う子どもたちを一日も早く自立と協調の心を養う方向へもっていくことができました。

後述しています園行事を通して十分に教育目標の実をあげることができ、3月にはかかもめ幼稚園の教育理念で育った57名の卒園生を送り出すことができました。

③本年度は自然災害が多く発生した年でした。台風、中部地震、二度の大雪で三回も休園措置を取り、園児の安全確保に努めました。保護者は休園を快諾して下さい、問題はありませんでした。中部地震の時は、園バスを運休にしたため、全園児を親元に帰すのに時間がかかりました。

色々な災害を想定して避難訓練を行っているので、園児も速やかに保育者の指示に従えるようになりました。

④今後の課題

本園は創立以来45年を経過し、平成18年度には園舎・施設など全面改装・整備ができました。

このよい教育環境を充分生かし、これからは内に向かって保育実践に努め、その実を高めかかもめの教育理念を全うしたいと考えます。

また、地域の人との繋がりも大切に、より良い子どもの育ちを保証していきたいと考えます。

(2) 当該事業年度の教育事業及び活動報告

①園行事の実施状況

年 月	行 事
平成30年4月	始業式、入園式、参観日、保護者総会、家庭訪問
平成30年5月	内科検診、歯科検診、尿検査、親子遠足
平成30年6月	小運動会、プール開き、手づくり講習会、ガイナール教室
平成30年7月	七夕まつり、お泊り会、個人懇談、終業式、夕涼み会
平成30年8月	夏季保育、夏季預かり保育
平成30年9月	始業式、秋の大運動会、参観日
平成30年10月	リズム参観、園外保育、コンサート&入園説明会
平成30年11月	鬼太郎ロード見学、ガイナール教室、かもめバザール
平成30年12月	作品展、クリスマス会、個人懇談、終業式
平成31年1月	始業式、もちつき大会、一日入園
平成31年2月	豆まき、生活発表会、お別れ遠足
平成31年3月	お別れ会、修了式、終業式

②毎月の園行事

当園は、毎月「誕生会」「園外保育」「避難訓練」を行っております。

③各種の園児の体験教育

当園は、園児の知育・体育発達促進のため毎月講師を招いて「ジョイキッズによる体操教室（月2回、年長及び年中児対象）」、「英語で遊ぼう（月に2回、年長全員対象）」を行っております。

④教職員研修

教職員の資質向上及び園児及び保護者と正面から向き合うことができるよう「子どもの成長を話す会」を月例にし、内部研修を行っております。

また、各種の外部研修にも参加し積極的に最新の教育及び管理手法を学んでいます。

8月22、23日の両日米子にて全日私幼連中国地区私立幼稚園・認定こども園教育研修会が開催されました。

かもめ幼稚園は23日に65名のお客様をお迎えし、公開保育をしました。

園舎内外の見学をしていただいた後に砂場で指導助言の先生(同志社女子大学現代社会学部現代こども学科教授 笠間 浩幸)に砂場道具の使い方を教わりながら、子どもたちも一緒にバケツなどで型抜きをし、木コテを使いながら外国のお城が何棟も建ち、かもめ砂の美術館が出来上がりました。流石、毎日子どもたちと関わっていらっしゃる方々、型抜きが成功しても、失敗しても大盛り上がるの砂場でした。砂場で汗を流した後は、遊戯室にて普段の砂場の様子をスライドで観て頂き、砂場での子どもの育ちを紹介しました。

自称日本一の砂場の幼稚園でしたが、指導助言の先生曰く「全国を講演して歩いています
が、こんなに広くて良い砂場はありませんよ」だそうです。今後は日本一の砂場の幼稚園
と胸をはって言えそうです。

砂場遊びとは…子どもが心を動かし・自分で考え行動する・人とつながるこの経験が小学
校以降の学びの根っこになります。

⑤保護者のサークル

主体的・自然発生的に誕生したサークル活動です。無理なく楽しい集いを定期的に行
いました。

(ア) 合唱サークル「かもめハーモニー」

週に1回練習し園児と共に誕生会・クリスマス会等に参加します。

⑥施設設備について

(ア) 当年度に設置した施設

園舎正面駐車場の増設

(イ) 当年度に購入した主な設備

送迎用乗用車1台 2,497,760円

パソコン4台 609,928円

耕運機1機 80,000円

(ウ) 修了生寄付

雲梯 1基 (園負担 106,000円)

⑦借入金及び資金の状況

新園舎の建設資金として平成17年度に日本私立学校振興・共済事業団から長期資金
として8,000万円を借り入れています。

平成30年度の同借入金の返済額は273万円でした。その結果、平成30年度末の
借入金残高は1,092万円になりました。

3. 平成30年度の財務の概要

(1) 資金収支の概要

①収入の部

科 目	決算金額(円)	主 な 内 容
園 児 納 付 金 収 入	68,946,000	保育料、入園料、施設設備費、暖房費の収入額です。
手 数 料 収 入	211,000	入園事務手数料収入です。
寄 付 金 収 入	774,000	保護者会からの寄付金収入です。
補 助 金 収 入	45,286,620	
国 庫 補 助 金 収 入	758,000	防衛庁からの補助金です。
県 補 助 金 収 入	40,338,000	鳥取県からの運営費補助金ほかです。
市 補 助 金 収 入	4,190,620	市からの運営費補助金ほかです。
資 産 運 用 収 入	1,521,110	預金の受取利息と園の施設の利用料収入です。
事 業 収 入	16,242,210	給食・スクールバス・預り保育ほかの収入です。
受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	18,966	
雑 収 入	310,713	その他雑収入です。
前 受 金 収 入	0	翌年度入園児の入園料です。
そ の 他 の 収 入	45,815,885	
前 期 末 未 収 入 金 収 入	2,405,000	前年度末の未収入金が当期入金しました。
預 り 金 受 入 収 入	43,393,995	市からの就園奨励費補助金 21,455,066 円を含んでいます。 教職員の給与等からの税金・社会保険料の預り金の預り金を含んでいます。
差入保証金回収収入	16,890	
資 金 収 入 調 整 勘 定	△2,061,000	
期 末 未 収 入 金	△761,000	当年度末の未収入金です。
前 期 末 前 受 金	△1,300,000	前年度末の入園前受金です。
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	43,500,902	前年度末の預金・現金の残高です。
収 入 の 部 合 計	220,566,436	

②支出の部

科 目	決算金額(円)	主 な 内 容
人 件 費 支 出	85,014,717	
教 職 員 人 件 費 支 出	59,034,569	教員の給与・賞与・諸手当です。
役 員 報 酬 支 出	11,377,873	理事長に対する報酬と所定福利費です。
退 職 金 支 出	600,000	退職教員に対するものです。
所 定 福 利 費 支 出	14,002,275	教職員の社会保険料の金額です。
経 費 支 出	28,212,590	教育経費及び管理経費です。
借 入 金 等 利 息 支 出	300,300	借入金に対する支払利息です。
借 入 金 等 返 済 支 出	2,730,000	長期借入金の返済額です。
施 設 関 係 支 出	8,223,824	施設整備に係る支出額です。
設 備 関 係 支 出	3,840,606	
機 器 備 品 支 出	1,440,446	教育用・管理用の機器備品の支出額です。
図 書 支 出	0	
車 両 支 出	2,400,160	
資 産 運 用 支 出	3,611,167	
出 資 金 払 込 支 出	0	県私学振興会への当年度出資額です。
特 定 預 金 繰 入 支 出	3,011,167	預金の積み増しと定期預金利息です。
記念事業引当特定預金繰入支出	600,000	H35年度に50周年記念事業を予定
そ の 他 の 支 出	46,046,0146	
前 期 末 未 払 金 支 払 支 出	3,270,822	前年度末の未払金残高です。
預 り 金 支 払 支 出	42,765,264	保護者に対する就園奨励費 21,445,066円を含んでいます。 教職員の給与等からの税金・社会保険料の納付額を含んでいます。
差入保証金支払支出	10,060	
資 金 支 出 調 整 勘 定	△1,192,952	
期 末 未 払 金	△1,192,952	当年度末の未払金残高です。
次 年 度 繰 越 支 払 資 金	43,780,038	当年度末の預金・現金の残高です。
支 出 の 部 合 計	220,566,436	

(2) 平成30年度の事業活動収支の概要

科 目	決算金額(円)	主 内 容
事業活動収入の部		
園 児 納 付 金	68,946,000	保育料、入園料、施設設備費、暖房費の収入額です。
手 数 料	211,000	入園事務手数料収入です。
寄 付 金	774,000	保護者会ほかからの寄付金収入です。
補 助 金	45,286,620	国・県・市からの補助金です。
事 業 収 入	16,242,210	給食・スクールバス・預り保育ほかの収入です。
雑 収 入	310,713	その他雑収入です。
教育活動収入合計	131,770,543	以上の収入額の合計額です。
事業活動支出の部		
人 件 費	85,014,717	教職員・理事長に対する給与・賞与・諸手当・所定福利費です。
経 費	46,479,104	教育経費及び管理経費です。減価償却費 17,364 千円を含んでいます。
教育活動支出合計	131,493,821	以上の支出額の合計額です。
教育活動収支差額	276,722	
教育活動外収入合計	18,996	
教育活動外支出合計	300,300	
教育活動外収支差額	△281,304	
経常収支差額	△4,582	
特別収支差額	24,680	
基本金組入前当年度収支差額	20,098	
基本金組入額合計	△15,677,620	
当年度収支差額	△15,657,522	
前年度繰越収支差額	△79,053,505	
翌年度繰越収支差額	△94,711,027	

(参考)

事業活動収入 計	131,814,219	
事業活動支出 計	131,794,121	

(3) 貸借対照表の概要 (平成31年3月31日現在)

科 目	決算金額(円)	主 な 内 容
資 産 の 部		
固 定 資 産	364,241,064	
有 形 固 定 資 産	239,453,445	
土 地	68,998,579	園舎土地及び駐車場です
建 物	148,998,197	園舎の建物及び附属設備です。
構 築 物	11,683,412	園舎のアプローチシェルターほかです。
機 器 備 品	5,191,489	教育用・管理用の機器備品です。
図 書	235,800	長期間保持すべき図書です。
車 両	4,345,968	スクールバス2台と乗用車1台です。
その他の固定資産	124,787,619	
電 話 加 入 権	127,984	N T Tの電話加入権です。
施 設 利 用 権	11,340	県私学会館の建設負担金です。
出 資 金	10,000	県私学振興会と米子信用金庫への出資金です。
減 価 償 却 引 当 特 定 預 金	10,141,118	固定資産の更新用資金の積立金です。
園 舎 改 装 引 当 特 定 預 金	112,044,947	園舎改装のための積立金です。
記念事業引当特定預金	2,400,000	50周年記念事業の為の積立金です。
差 入 保 証 金	52,230	
流 動 資 産	45,133,243	
現 金 預 金	43,780,038	銀行普通預金と郵便貯金と現金です。
未 収 入 金	761,000	補助金ほかです。
貯 蔵 品	592,205	販売用用品在庫です。
資産の部合計	409,374,307	

科 目	決算金額(円)	主 な 内 容
負 債 の 部		
固 定 負 債	10,920,000	
長 期 借 入 金	10,920,000	長期借入金のうち平成28年度以降の約定返済額です。
流 動 負 債	5,025,276	
短 期 借 入 金	2,730,000	長期借入金のうち平成27年度中の返済予定額です。
未 払 金	1,192,952	所定福利費ほかの翌月以降支払額です。
前 受 金	0	翌年度入園児の入園料収納済み額です。
預 り 金	1,102,324	教職員負担の所定福利費の預り金残高です。
負債の部合計	15,945,276	
基 本 金 の 部		
第 1 号 基 本 金	479,140,058	基本財産に対する基本金組入残高です。
第 4 号 基 本 金	9,000,000	恒常的に維持すべき資金に対応した基本金組入残高です。
基本金の部合計	488,140,058	
消 費 収 支 差 額 の 部		
翌年度繰越消費支出超過額	△94,711,027	消費収入から消費支出を差引いた累積額です。
消費収支差額の部合計	393,429,031	
負債の部、基本金の部及び 消費収支差額の部合計	409,374,307	

注 記 事 項

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金 未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金 期末要支給額 64,852,000 円は、社団法人鳥取県私学振興会よりの交付金と同額であるため、退職給与引当金は計上していない。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価法

貯蔵品 最終仕入原価法である。

(3) 用品販売収入の表示方法

総額表示している。

2. 重要な会計方針等の変更

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 253,197,289 円

4. 徴収不能引当金の合計額 0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

土地 59,106,097 円

建物 148,918,747 円

合 計 208,024,844 円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

13,650,000 円

7. 当該会計年度の末日において第 4 号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

該当なし

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

該当なし